

キャラクター名  
東雲 一華

プレイヤー名

シンドローム	ミストルティン パロール		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	オプショナル		年齢	16	性別	女性
覚醒	死	衝動	自傷	初期侵食率	38 %	
出自	天涯孤独	経験	逃走	邂逅	神室 佳景	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	51
肉体	2	1	0	1		4	行動値	8
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	10		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アーキタイプ: 盾	白兵	4r	LVX3+8	5		神殺す刃によってつくられた盾。両手持ち

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
斥力のアイデア	
強甲のアイデア	
強甲のアイデア	
強甲のアイデア	
強甲のアイデア	
グリーンクレスト	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
神室 佳景	P 好意	N 劣等感		
両親	P 慕情	N		
変なおじさん	P 好奇心	N		
穂高 ぼづみ	P 尊敬	N 隔意		
瀧 帆鷹	P 信頼	N 不安		
くくり	P 憧憬	N 脅威		
鈍色のひとがた	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
神殺す刃	3	11	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 神殺す刃専用アイテムを制作し、装備する								
アイデアホルダー	3		常時	至近	自身	自動	-	
効果: アイデアホルダー専用アイテムをLV個選択し常備化できる								
守護の魔剣	3		常時	至近	自身	自動	-	
効果: アーキタイプの武器のガード値に+[LV×5]								
神樹の庇護	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ダメージロールの直前に使用する。カバーリングを行う。行動済みでも使用可								
グラビティガード	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値を+(LV)D								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 相手が判定を行う直前に使用する。その判定は失敗となる。1シナリオに1回まで								
グラビティテリトリー	3		常時	至近	自身	自動	-	
効果: 最大HPを+[LV×7]浸蝕率基本値を+4								
セットバック	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 暴走以外のバッドステータスをLV個回復する								
孤独の魔眼	2	4	オート	視界	-	自動	-	
効果: 対象: 範囲の攻撃の対象を単体とする。1シナリオにLV回まで。								
魔人の盾	3	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値を+[LV×10]する。1シーンに1回まで。④								
神宿す守剣	3	3	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: ガード値を+[LV×10]する。1シーンに1回まで。③								
アイデアの樹	3	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果: アイデアホルダー専用アイテムからLV個選択し常備化する								
虚無の城壁	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: ラウンド中ガード値を+[LV×3]								

東雲 一華 (しのめ いちか)  
 誕生日4/2 家族構成: 父、母、自分  
 5歳のころ車の衝突事故で両親を亡くした。そう聞いている。  
 誕生日祝いに行った旅行の帰り、楽しかったと無邪気に笑っていた。そんな時だった気がする。  
 それからの生活は両親と暮らしていたころと打って変わって、寂しい物だった。  
 大好きだった両親はいなくて、お部屋も質素なもので、最初は馴染めなかった。  
 小さい頃は大部屋だったにもかかわらず寂しさで毎晩泣いてばかりで職員さんを困らせたりした。  
 今でも寂しさは消えていないが、泣くことはなくなった。しっかりしなきゃ、そう思うから。  
 最近、好きな人ができた。最初は憧れだったと思う。  
 成績が良い彼をすごいと思って、自分もあなりたいと考えた。  
 勉強を教えてもらったりするうちに、これは憧れとは違っていてそう思った。  
 でも彼の家は厳しくて、私なんかが好きって思っちゃいけないだろうな。

【オリジナルDロイス: 鈍色のひとがた】  
 抗う事を止めれば運命の操り人形になってしまうだろう  
 貴方は以下の効果を適用する。  
 ・Dロイス: 不死者の効果を適用する  
 ・特殊エフェクトを2つ取得する この取得に経験点は必要ない  
 ●前を向いて歩み始めた時にこのDロイスは開花する

憧憬と過去  
 最大レベル: 1 タイミング: 常時

